

# 日本木材学会木質物性研究会 2021年度 秋の講演会 「木材ミメティクス」

日本において林学の中から林産学が派生して間もなく 60 年が経とうとしています。林産学は林学から距離をとることをもって進歩としてきたきらいがありますが、木材加工技術を正しく展開していくには、木材の生物体としての育成過程と、それが作り出している森林という生態系について深く知る必要があります。木材は木材であることが最大の特徴であり利点ですが、残念ながら研究の高度化に伴い、このことが薄められてきました。

今回、核としての木材をもう一度見直し、木材加工技術を今後より一層確立するために、3名の講師の先生方からご講演をいただく会を企画いたしました。また、講師の先生方をパネラーにお迎えして、将来的な技術開発やものづくりに向け、必要な研究や観点についてパネルディスカッションを行います。オンライン開催のため、多くの方々の参加を心からお待ちしております。

主催：(一社) 日本木材学会 木質物性研究会

協賛：(公社) 日本木材加工技術協会

日時：2021年11月29日(月) 13:10~16:30

会場：オンライン開催

内容：「木材ミメティクス」

## 【プログラム】

13:10~13:20 開会挨拶・趣旨説明

13:20~14:05 『2次元的な樹木細胞の形状と空間的配置から力学的な性質を予測する』  
京都大学農学部 杉山 淳司 氏

14:05~14:50 『高品質スギ木粉の製造方法—富山県での事例報告—』  
富山県農林水産総合技術センター木材研究所 藤澤 泰士 氏

14:50~15:10 休憩

15:10~15:55 『生物に学ぶ木材の変形加工』  
秋田県立大学木材高度加工研究所 足立 幸司 氏

15:55~16:25 パネルディスカッション  
(司会：三重大学生物資源学部 中井 毅尚 氏)

16:25~16:30 閉会挨拶

参加費：無料

定員：100名(事前申込要、先着順)

参加申込：参加申し込みに関する詳細は、決まり次第、木質物性研究会 HP  
([http://www.jwrs.org/kenkyu/physical\\_p/](http://www.jwrs.org/kenkyu/physical_p/)) にて掲載いたします。

## 【問い合わせ先(事務局)】

国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所 三好 由華

E-mail: [ymiyoshi@ffpri.affrc.go.jp](mailto:ymiyoshi@ffpri.affrc.go.jp)